

高度で安心・安全な 消化器・代謝内科領域の医療をめざして

消化器・代謝内科学分野 教授 片岡洋望



2018年11月1日付けで名古屋市立大学 消化器・代謝内科学分野の教授を拝命いたしました片岡洋望です。消化器内科、肝・膵臓内科、内分泌・糖尿病内科を統轄します。現在、教室には約50名のスタッフと大学院生が、関連病院には約200名の医師が在籍し、それぞれの専門分野で活躍しています。

私の専門は、消化管、特に消化管の腫瘍、癌の診断、治療です。今年4月に拡充オープンした内視鏡医療センターでは、苦痛のない外来セデーション検査や、最新の内視鏡診断、治療を行っています。進行癌に対しては分子標的治療薬を併用した化学療法、化学放射線療法、免疫チェックポイント阻害剤による癌免疫療法などを、他科との密な連携をとりながら実施しています。潰瘍性大腸炎などの炎症性腸疾患、膵炎や胆石・胆のう胆管炎、ウイルス性肝炎や肝癌などの診療にも力を入れています。内分泌・糖尿病内科では糖尿病、甲状腺、下垂体、副腎疾患を中心に、将来的には肥満センターの創設を目指しています。

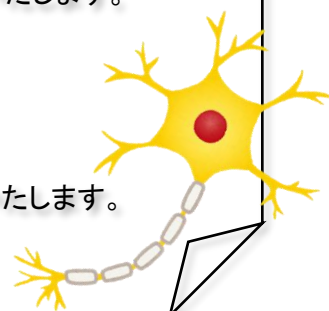
今後ともより多くの患者さんをご紹介いただければ幸いです。

～ 診療科からのお知らせ ～

日本神経学会からの通知により12/1から標榜診療科名を下記のとおり変更いたします。
診療内容はこれまで通りです。

神経内科 ⇒ 脳神経内科 に変更

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



地域医療連携フォーラム開催!!

11/10(土)17:30~19:30 ANA クラウンプラザホテルグランコート名古屋

参加者：院外 121 名
院内 72 名

ご参加ありがとうございました



プログラム

開会の挨拶・当院の紹介 小椋 病院長 道川 医学研究科長	17:30
来賓挨拶 狩野 瑞穂区医師会長	17:45
乾 杯 木村 病院長補佐	17:50
当院の取り組み 森田 副病院長 飯田 副病院長 小黒 副病院長	17:50
診療科のご紹介 小児科 泌尿器科・小児泌尿器科 救命救急センター(救急科)	
閉会の挨拶 山田 医学・病院管理部長	

第6回「地域医療連携フォーラム」を11月10日に開催しました。大変多くの方にご参加いただき、顔の見える連携の発展に繋がる交流や親交を深めることができました。

今回、冒頭に小椋病院長から当院のサクラ咲くプラン NEXT の紹介を、道川医学研究科長から名市大医学部の今後の方向性が示され、ご来賓として、瑞穂区医師会長の狩野義雄先生から名市大病院と地域医療機関の連携が益々必要であることのお話しもいただきました。また副病院長から各担当の紹介、4つの診療科からアピールを行いました。今回は、今までになく最後まで多くの医療機関の皆様が残られ、診療科の医師等と交流されている様子が印象的でした。

足をお運びいただきました先生方には厚く御礼申し上げます。

地域医療連携センターは、名市大病院をもっと知っていただき、もっと身近に感じていただけるよう躍進します。来年度も11月頃に開催を予定しております。皆さまのご参加をお待ちしております。

桜山地域連携勉強会

『 婦人科癌を理解する ～卵巣癌診断から治療、そして遺伝診療まで～ 』

名古屋市立大学大学院医学研究科 産科婦人科学教室 西川隆太郎

日 時:2019年1月10日(木) 19:30~21:00

場 所:名古屋市立大学病院 病棟・中央診療棟 4階 第一会議室

【お申込み・お問い合わせ】 地域医療連携センター(Tel.052-858-7150)

次回は3月14日(木)に耳鼻いんこう科による勉強会を予定しております。

笑顔と感動にあふれる
病院を目指します

患者さんのご紹介等に関する医師へのご相談・ご意見をお受けします。お気軽にお問い合わせください。

地域医療連携センター
TEL 052-858-7131(直通)
renkei@med.nagoya-cu.ac.jp